

農業経営に課題を抱えていませんか？

神奈川県農業経営・就農支援センターは、農業経営の法人化や円滑な経営継承等、農業経営者の皆様が抱える様々な経営課題に対応するため、(公社)神奈川県農業会議を窓口として、関係機関・団体と連携して農業経営に関する相談体制を整備し、経営相談・診断や経営課題等の様々なテーマに応じた専門家派遣等の経営サポート事業を実施しています。

※神奈川県農業経営・就農支援センターは、(公社)神奈川県農業会議が県からの委託を受けて運営しています。

経営相談の流れ

農業経営者

相談・申込



経営課題が発生…



相談・申込

<経営課題例>

- 法人化したいけど、どういったことをやればいいのか…
- IT化に取り組みたいけど…

農業経営・就農支援センター

協議

戦略会議で議題
運営会議で**重点支援
対象者**とするか決定

<関係機関>

神奈川県、(公社)神奈川県農業会議、神奈川県農業協同組合中央会、神奈川県農業法人協会、神奈川県信用農業協同組合連合会、(株)日本政策金融公庫横浜支店



専門家派遣



経営課題に沿って
専門家から必要な
アドバイスを実施

専門家

- ・司法書士
- ・行政書士
- ・税理士
- ・社会保険労務士
- ・中小企業診断士
- ・農業経営
アドバイザー
- ・農業法人経営者
等

相談メニュー例（これ以外の内容でも相談可能です）

経営改善・ 診断	法人化	税務・財務	新規就農
規模拡大・ 集積	施設整備	IT・情報化	生産技術・ 技能
雇用・労務	経営継承・ 相続	金融・融資	販路拡大・ 促進

これまで実施した専門家派遣の事例

- ・労務管理の相談で、就業規則を作成した。
（社会保険労務士）
- ・従業員の募集方法の相談により、助言をいただいて募集広告をしたら複数の申し込みがあり、採用に繋がった。（社会保険労務士）
- ・人件費や税金関係での支出が多かったが、農業経営の法人化の相談で、経営を法人化し、支出の整理や節税ができた。（税理士）
- ・経営継承の相談で、相続関係も含めて相談できた。（税理士）
- ・農福連携関係事業の導入の相談で、農福連携の方法について理解が深まり、必要な準備や技術の導入ができた。（中小企業診断士）
- ・事業拡大の相談で、経営改善を行う事業計画の作成についてアドバイスを受け、経営改善につながり、売上が向上した。（中小企業診断士）



相談は**無料**です。

相談後、協議を経て重点支援対象者に選定されたら、無料で
専門家を派遣しますので、まずはお気軽に相談ください。

神奈川県農業経営・就農支援センター

（公社）神奈川県農業会議 TEL:045-201-8859/FAX:045-651-1760

E-mail:kanakaigi@k-nk.or.jp

所在地 〒231-0023 横浜市中区山下町2番地 産業貿易センタービル10階
アクセス みなとみらい線日本大通り駅3番出口（横浜情報文化センター口）より徒歩3分

開設時間 平日 9時～16時